

- 令和元年8月に策定した「本道経済の活性化に向けた基本方針」の下、東京オリパラなどの好機を活かした北海道ブランドの更なる発信とともに、厳しい経営環境にある中小企業の経営力強化や先端技術を活用した生産性の向上、また、幅広い分野での人手不足に対応するための人材の育成・確保に取り組む。

## 本道経済の活性化に向けた基本方針（R元.8）

### 世界にはばたく北海道ブランドの発信力強化

- ◆ 魅力ある食の国内外への展開
- ◆ さらなる高みを目指した観光戦略の推進
- ◆ 道内企業の海外展開の促進

### 地域と未来を支える活力ある産業づくり

- ◆ 中小・小規模企業の経営力向上
- ◆ 企業の生産性向上
- ◆ 成長分野におけるものづくり産業振興・新ビジネスの創出
- ◆ 道外・海外からの投資促進

### 地域経済をけん引する人材の育成・確保

- ◆ 多様な人材の活躍促進
- ◆ 産業人材の育成

ウポポイ  
オープン

東京オリパラ  
札幌開催

働き方改革  
最低賃金引き上げ

<キーワード>

Society5.0

人手不足の深刻化

## <令和2年度 施策展開の主なポイント>

### ○北海道ブランドの戦略的活用

- ・ 首都圏や海外における北海道の食、観光、文化の魅力発信
- ・ ワイン製造業を担う高度な人材育成・確保
- ・ 戦略的な誘客活動や、国際的に質や満足度の高い観光地づくり、受入体制の整備充実
- ・ 東アジア・ASEAN等とのビジネス交流拡大

### ○道内産業の競争力強化

- ・ 中小・小規模企業の生産性向上、とりわけ経営環境の厳しい水産加工関連事業者の緊急支援や、事業承継の円滑化
- ・ 次世代自動車、航空機、健康長寿など幅広いものづくり分野の集積促進
- ・ 本道のフィールドを活用した自動運転技術の研究開発や事業化の促進
- ・ データセンターや首都圏企業のサテライトオフィス、テレワーク拠点の誘致
- ・ エネルギーや宇宙分野における新たなビジネス創出

### ○人手不足への喫緊の対応

- ・ 女性や高齢者、障がい者など非労働力となっている方々の労働参加の促進
- ・ 就職氷河期世代の活躍に向けた支援や、首都圏等でのUIターンの促進、外国人材の受入環境整備
- ・ 働きやすい就業環境の整備
- ・ MONOテク（高等技術専門学院）における地域産業を支える人材の育成